



8月
20日

玉津小「人権の花」運動



**人権学習で
花の命・人の命を
サルビアに学ぶ**

滋賀県では夏から秋にたくさんの花が寄り添いながら密集して咲くサルビアを「人権の花」に指定しています。

玉津小学校では、同運動の一環としてプランター14個でサルビアを栽培しています。この日、市人権擁護委員の山根 祐太郎さんを講師に招いて人権学習を行い、3年生40人がサルビアをテーマに命の大切さについて学びました。

8月
16日

平和の祈りコンサート



**音楽楽しめる環境
演奏を響かせて
平和を考える場に**

駅前総合案内所で10回目を節目となるコンサートが開かれました。

主宰の稲山 訓央さんは「新型コロナウイルスもおびやかすものです。みんなの笑顔を守るために音楽活動を提供し続け、平和のことを考えるきっかけにしてほしい」と継続を決めて、検温や出演者変更などの対策を取りながら、会場を音楽の楽しい音色で満たしていました。

8月
23日

ボーイスカウト発団40周年記念植樹



**美崎公園に
ソメイヨシノ
成長の思い出に**

ボーイスカウト守山第一団は発団40周年を祝って、美崎公園に3本のサクラ(ソメイヨシノ)を植樹しました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、植樹をはじめ記念事業が中止や延期となっていました。節目となる団員の思い出にしようと、近江守山ライオンズクラブの協力で、団期の終わりとなるこの日に記念植樹を行いました。

8月
21日

お裾分けで繋がる守山プロジェクト



**外国籍世帯などに
食品のお裾分け
支え合う社会へ**

守山市社会福祉協議会とフードバンクびわ湖守山支部は、市内ごとも食堂の協力を得て、新型コロナウイルス感染症の影響で所得が減るなどしたひとり親や外国籍世帯の生活福祉資金特別貸付申請者に、善意銀行の寄付金を活かし、市民や企業から寄付された食品のお裾分けを通して支え合う社会をつくらうと、米や缶詰などを無償で配布しました。

守山市の人口

令和2年8月31日現在
(前月比)

人口	84,078	(+ 93)
男	41,488	(+ 48)
女	42,590	(+ 45)
世帯数	33,147	(+ 73)

双眼鏡

先日5年ぶりにスマホの機種変更を行った。処理速度は格段にアップされ、便利な機能が多く搭載されているなど、技術の革新に驚かされた▼現在、私たちは、当たり前のようにスマホやパソコン、インターネットに触れ、利便性を感じているが、50年前にこのような未来が想像できたのだろうか。さらに50年先の未来では、当たり前のように人や物が空を飛び交ったり、宇宙に行けたりするなど、SF映画のような未来となることも、今の技術革新からすればあり得る話だと思ふ▼私たちの想像のはるか上を進む未来の中で、否応なしにライフスタイルも変化していくに違いない。その変化に対応するためには、これらの技術を上手く使いこなしていく適応力が必要になってくるのではないだろうか。かくいう私も、適応力を磨くために、最新鋭のスマホの操作方法を完全マスターしたい。(い)